



土がつなぐ信頼

株式会社富洋組

この手紙を受け取ってください、ありがとうございます。
株式会社 富洋組の代表取締役をしている近藤 雅幸です。

あなたは、建設会社と聞くとどんなイメージをしますか？

道路や河川、橋などスケールが大きなものを作る仕事、とイメージする人もいるでしょう。
または、一般的に言われる「きつい」「汚い」「危険」という「3K」を思い浮かべる人も
いるかもしれません。

ですが、一つ考えてみて欲しいことがあります。

建設会社の仕事とは、どんな目的をもった仕事だと思いますか？

今、私の手紙を読んでくださっているあなたにお願いがあります。
少しでもいいので、私の話に耳を傾けてください。





昭和五十九年六月、ジメジメとした梅雨の暑さを感じるころ。
私が小学校四年生（十歳）のときに、父は兄弟でこの会社を立ち
上げました。
まだ幼かった私は、仕事や働くこと、会社を立ち上げることの太
変さを知りません。
それでも、朝早くから夜遅くまで働き、休日も関係なく仕事をし
ていた父の様子から「お父さんは大変なことをしているんだろう
な」と感じていました。

時には、夜遅くに母が握ったたくさんのおにぎりを一緒に持ち、
父のいる現場へ行ったこともあります。
真っ暗な中を重機の光を頼りに仕事をしている父の姿を見て、幼
いながらも胸を熱くしたことを今でも覚えています。
他にも、学校が休みの日には、父の現場で重機に乗せてもらった
り、子どもでもできるような簡単な作業を手伝わせてもらったり、
父との時間が私には本当にかげがえのない宝物でした。

そして、私が高校生になり、父の会社でアルバイトとして働かせてもらったとき、父がやっている仕事の偉大さや醍醐味に気付きました。

青空の下で働く心地よさ。

道路や橋などスケールの大きなものを作る楽しさ。

作るもののどれもが世界にたった一つしかない作品ということ。

父が夢中になって働いていた理由が何と無くわかったように思いました。

他にも気づいたことがあります。

それは、自分たちが暮らしている場所や車が行き交う道路など、これまで当たり前だと思っていた場所が父のような職人たちによって作られてきたことです。

言い換えれば、当たり前のように安心、安全に暮らすことができているのは、職人が正直で、きちんとした技術や仕事をしてきたからなんです。

誰かに褒めてもらうこともなければ、「ありがとう」と言われることもありません。

自分たちが一生懸命に仕事をしていることを気づいても、そういうこともないのです。

それでも、手を抜くこともなく、まっすぐに仕事をしているのは、この仕事の醍醐味を知っているからであり、そこに暮らす人たちに毎日笑って過ごして欲しいと思っているからです。

こうした仕事のやりがいや目的を感じて、父と同じ道へ歩もうと少しずつ思い始めたのと同時に、小さな不安も感じました。

それは、「きちんとした技術や経験がなければ働くことができないのかな…」
と思ったことです。

多くの人が安心して、安全に暮らせるためには、きちんとした技術がなければいけません。
少しでも気を抜けば、どんな事故が起きるかわからないという責任があります。
だから、勉強したり、資格を取ってからじゃないと働けないと思いました。

ですが、そんな心配は一切不要でした。
ただ目の前にあることを無我夢中でやっていたら、一緒に働く人たちがきちんと教えてくれたし、資格を取ることを応援してくれたのです。
そのときに『今、自分にできることを精一杯やる』ということが
どれほど大切なのか気づきました。

こうして周りの人たちからいろんなことを教えてもらったおかげで、私はこの仕事に誇りを感じながら続けています。

そして時代が変わり、昔に比べたらずいぶんと働きやすくなりました。
今では、私と同じように高校を卒業して入社した社員もいて、毎日を賑やかに楽しく仕事をしています。

もちろん業界のイメージとしてよく言われる「3K」はありますが、一つの現場が終わるたびにみんなで笑いながら苦労話をしたり、一緒に過ごした時間が楽しい思い出です。
こうして社員とともに一つずつ増えていく思い出は、私にとって、とても愛おしく、深い喜びを感じさせてくれます。

それに、この喜びは、幼いときに父の仕事姿を見て感じた、胸を熱くした感覚と似ているように思います。

この感覚だけは、決して絶やしたくないし、社員にいつまでも感じ続けて欲しい。
だから、今の自分にできることを精一杯やろうと、新しいことへ挑戦することにしました。





これまでは、土木事業をメインに行なってきましたが、一人でも多くの人に喜んでもらえるよう個人宅の壁や庭といったエクステリア事業を展開し始めました。

これまで培ってきた技術を地域の方に体感してもらい、喜んでもらいたい。

そんな想いから始めました。

『誰もが安心して、安全に暮らせる街づくりをすること』

これが私たちの仕事です。

地域に住むすべての人に、一人ひとりの暮らしに、『安心・安全』という喜びを届けることができる仕事なのです。

そして、その喜びを社員やお客様と一緒に味わうことで、人と人が深い信頼を築き、心豊かな人間関係が生まれると信じています。

そんな私たちの想いに共感してくれる人を温かく迎えします。

ぜひあなたも一緒に働きましょう。

あなたからのご連絡をお待ちしています。



富洋組



<http://fuyougumi.com/>

土がつなぐ信頼